

A close-up photograph of a dense field of purple lavender flowers with green foliage, serving as the background for the title text.

# ラベンダーロードを基盤とした 放置竹林の有効利用活動

2026年10月15日

栃木県地域連携活動支援事業 中間報告

国際医療福祉大学

国道461号ラベンダーロード計画

草野美空 金城ひまり



# わたしたちが目指すもの

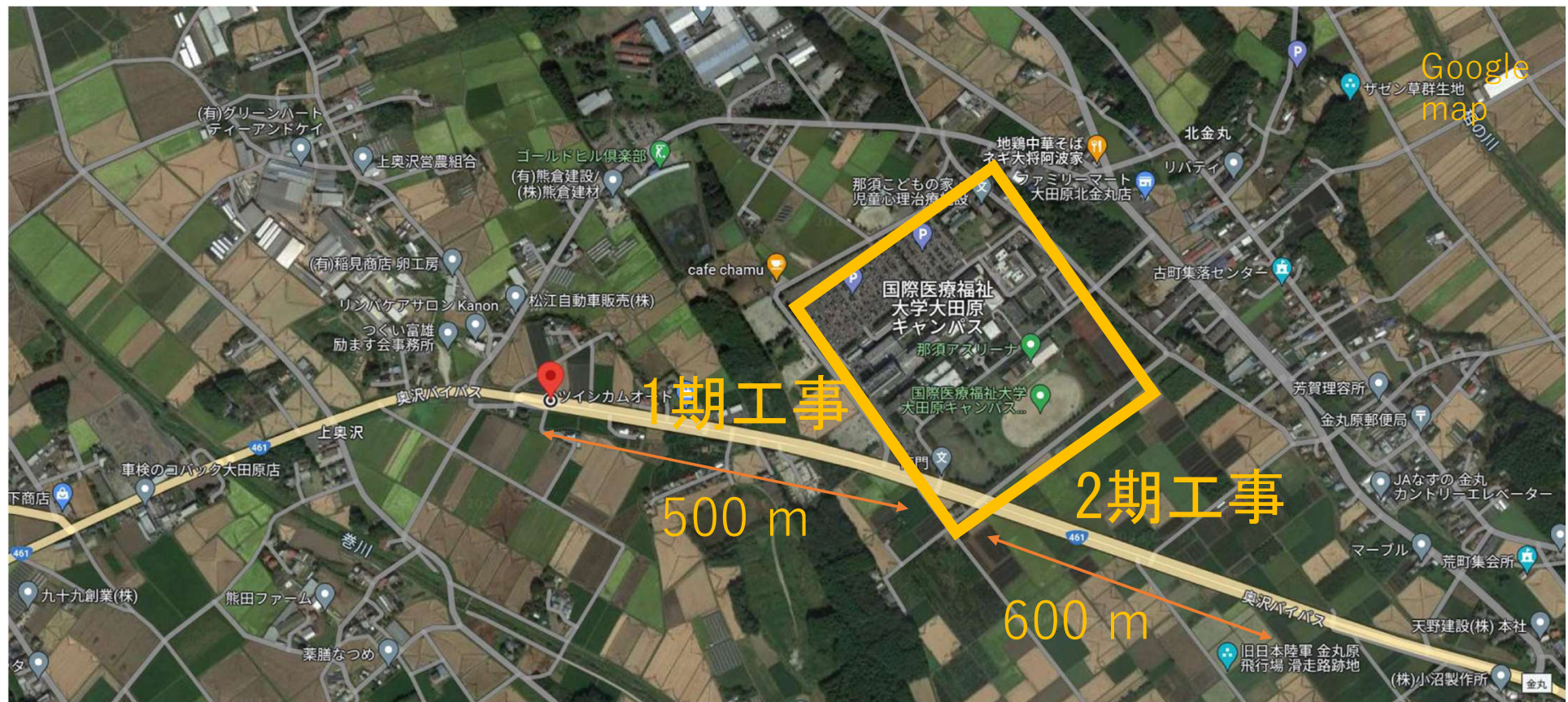
美しい景観とリラックス効果のある香りにより  
地域住民への精神的健康への貢献

地域の新しい名所

地域の新しい産業創生

地域の環境美化や環境保全

# ラベンダーロードの所在地



# 国道461号中央分離帯(2022年)



# ラベンダー

シソ科の小低木（20～130cm）、  
開花期：5月～7月  
常緑性でムラサキの花を咲かせる。

- 車の視界を遮らない
- 種で増えにくく広がりにくい  
（管理しやすい）
- 乾燥、寒さに強い



# ラベンダーロード (2025年)

国際医療福祉  
大学

2026年  
500 m約900本  
続いているよ。



# 私たちの活動

ラベンダーの植樹、育成活動

ラベンダーロード周辺の清掃

定期活動：第1, 3, 5土曜日 午後

2026年度これまでの実績12回 90名参加

ラベンダー香るミカンサイダー 販売



# 私たちの組織

国道461号ラベンダーロード計画

ボランティア団体

教員ボランティア

学生ボランティア

2026年度より中心メンバーで

国道461号ラベンダーロード計画部発足

市民ボランティア



# 行政との連携

## 大田原市役所

農林整備課：緑化助成、自治会との連絡

道路課：愛ロードとちぎ（アダプト制度）加盟

## 栃木県土木事務所

保全管理課：占用許可

保全第一課：愛ロードとちぎ  
（アダプト制度：歩道の清掃）



# 市民団体との連携

大田原市社会福祉協議会

ボランティア保険、**金田地区との協力模索**

栃木ボランティアネットワーク県北

**ラベンダー香るミカンサイダーの販売**

**ボランティア参加、竹チップ作成**

金田南中学校、シルバー大学校、紫子ども食堂

# 活動への参加者



栃木ボランティアネットワーク県北  
市民ボランティア、大田原市社会福祉協議会  
学生、卒業生、教員

# 活動の様子

穴掘り、植樹



雑草の除去



苗の作成



道路の清掃



# ラベンダー香るミカンサイダー



3 kgの花から 5 mLの精油



本年度は150mL製造



# 与一まつり、風花祭での販売



# ラベンダー香るミカンサイダー

大田原市  
“風薫る”関連イベントへの出店



道の駅“与一の郷”での販売





# 竹チップの利用について

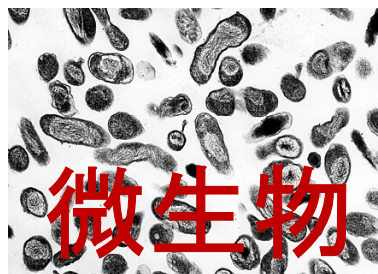
一般ボランティアの方から  
近隣の黒羽、金田地区は高齢化により  
大田原市には放置竹林が増えている  
という情報を得た。

竹チップにすると防草材にも使え、  
景観が良くなると考えた。  
私たちの環境にやさしいという理念に合致。

# 「環境にやさしい」とは



太陽光



微生物

CO<sub>2</sub>排出

植物を育てても  
二酸化炭素は減らない。



植物 CO<sub>2</sub>吸収

循環



CO<sub>2</sub>排出 動物



# 私たちの考える「環境にやさしい」

○循環サイクルからのエネルギー獲得  
エネルギー、ヒトへの活力

「美しい景観で人に活力」

「精油（化学エネルギー）の利用」

○植物を何らかの保存可能な状態で維持  
二酸化炭素の吸収、固定化

「竹チップ」（長期間形状保持）

# 竹チップの作成



放置竹林

# 竹チップ作成（2026年1月）



上奥沢地区（ラベンダーロード）  
電線に架かっていた竹を伐採  
真竹を300本伐採、チップ化



# ラベンダーロード（2026年5月）



竹藪がすっきり  
しました。

景観もきれい  
になりました。





# 竹チップの利用について

竹は、秋から冬の乾燥した時期に伐採  
(カビが生える)

500本の竹を焼却することなく利用  
(竹チップの必要性)

竹の利用 花壇、薬草園に使用  
門松に近隣の方が使用  
(竹の加工に、特殊技能と時間が必要)

# 今年度の成果

ラベンダーロードの維持管理（雑草の駆除）

ラベンダーの苗の作成（種取りから苗作成）

リーフレット作成、配布

第2期工事の準備（除草作業とゾーニング）





# 今後の活動

## 秋、冬の活動

- 竹の伐採、チップ化
- 防草シートを設置
- 苗の育成

## 定期的な活動

- 除草
- 散水
- 清掃作業



# 市民団体や地元からの要望等

(栃木県ボランティアネットワーク県北)

放置竹林の伐採に協力要請

地域のお祭りでサイダーの販売に協力要請

(大田原市社会福祉協議会)

地区の住民の参加推進

(上奥沢自治会 白鷺組)

ごみのポイ捨てが減少、謝意

引き続き頑張ってもらいたい。



# 今後の課題

ボランティア参加者の確保

機機の更新（草刈り機、噴霧器が故障）

天候不順による臨機応変の対応

去年は猛暑で水やりが大変だったが、  
今年は雨続き雑草の除去が大変  
雨のため除草剤が使用できない  
竹の刈り取り時期（竹の水分が多い）



# 感謝

大田原市緑化助成（2023～2026年度）

大学コンソーシアムとちぎ

学生活動支援助成（2023～2025年度）

栃木県大学地域連携活動支援事業（2026年度）

セブン-イレブン記念財団

環境市民活動助成（2025年度、2026年度）

コメリ緑育成財団    コメリ緑資金助成（2025年度）

愛ロードとちぎ（2025～2026年度）

ツインカムオート（水道利用）